

<ボランティア・寄付活動推進事業> 「みんなで盛り上げる街頭募金活動」



ICAN 大阪事務所
井上 悠
～プロフィール～
大学院卒業後、公益財団法人にて勤務、出産を機に退職。
2019年5月入職。

アイキャン大阪事務所では、昨年5月に開所して以来、毎月2～3回、平均5名ほどのボランティアさんと一緒にフィリピンの路上の子どもたちを応援する街頭募金活動を実施しています。街頭募金活動の日は、まず事務所に集合し、簡単な自己紹介と、参加したきっかけ等を話しながら、初対面のボランティアさんたちの緊張をほぐします。その後、募金活動の目的や呼びかけのセリフを確認し、活動場所へ移動します。歩きながら、お互いの普段の生活や仕事の話、学校やバイト先、進路等を話し合いながら、ボランティアの方々同士が徐々に打ち解け合っている様子が見られます。ここで縮まった距離感が、その後の募金活動で声を揃えるタイミングの良さであったり、チームとして皆で一緒にやっているという結束力につながります。

12月に行われた年末のクリスマス募金と年末募金(計3回)では、ボランティア総勢12名によって多くのご寄付をお預かりすることができました。年末募金終了後には、これまでご協力頂いたボランティアの皆さんや協賛企業の方、大阪事務所の職員で懇親会を開催し、お互いの親睦を深めました。

今でこそ多くの方々にご協力いただいている街頭募金活動ですが、当初は職員1名とボランティアさん1名のたった2人で始めました。人数が集まらず、職員が自ら街頭へ立つことも度々ありました。そのため、まずは「仲間」となるボランティアさんを募集するため、関西のボランティア募集サイトを活用し、街頭募金の雰囲気がよく伝わるよう、写真を多く掲載し、広く呼びかけました。しかし、募集をかけているだけでは人は集まりません。そこで、一度でも参加して下さった方に、「また参加したい」「誰かに紹介したい」と思ってもらえるよう、事務所内の雰囲気づくりやスタッフとの関わり、参加後のやりとり等を大切にしました。特に、一度の出会いを大切に、次へのお誘いがけを丁寧にすることを心がけてきました。すると、ボランティアさんの輪が広がり、少しずつですが現在の体制が出来上がってきました。



今後は、さらに多くの仲間を増やし、大阪事務所でも、街頭募金だけでなく、色々な参加型のイベントに積極的にに関わり、ボランティアメンバーの得意な面や個性を活かし合いながら、それぞれの「アイキャン」を主体的に実践する機会を増やしていきたいと思っています。

今後は、さらに多くの仲間を増やし、大阪事務所でも、街頭募金だけでなく、色々な参加型のイベントに積極的にに関わり、ボランティアメンバーの得意な面や個性を活かし合いながら、それぞれの「アイキャン」を主体的に実践する機会を増やしていきたいと思っています。

ある日のスケジュール

- 11:30 街頭募金用パネル修正・準備
- 13:00 ボランティアさん受け入れ
- 13:30 街頭募金活動場所へ移動
- 14:00 街頭募金活動
- 16:00 片付け
- 16:30 集計・振り返り
- 17:00 帰宅

ジブチ事業

12月12・16・18日/アリアデ・ホール・マルカジ(ジブチ)

難民キャンプにて児童売買の防止に関する研修を実施



ジブチ国内の3つの難民キャンプにおいて、警察官、キャンプ警備員、難民・被災民保護局職員を対象に「児童売買の防止」に関する研修を実施し、児童売買の定義や仕組み、被害者や加害者の見つけ方について理解を深めました。参加者からは「私

たちは難民の子どもたちがジブチに到着した際に入国登録をする仕事だが、児童売買の被害者かもしれない子どもたちの放つサインを読み取るためのヒントになった。」との感想がありました。

能力強化事業(講演)

12月13日/東京

国際連合開発計画(UNDP)イエメン主催の懇談会



UNDP イエメン常駐代表のアウケ・ルツマ氏の来日に伴い、イエメンや中東の有識者、国際協力実務者を招いた「イエメンの開発における影響に関する懇談会」が開かれ、アイキャンはNGO代表として出席し、意見を述べました。現在のイエメン

の人道情勢や課題についてアウケ氏が現場からの報告を行ないつつ、参加者による意見交換を通じて、その課題に対するより良い方策を模索する場となりました。

フィリピン事業(マニラ・路上)

12月7日/マニラ(フィリピン)

日本のパートナーへ向けクリスマスカードを作成



マニラ市のエスコルタ地域で生活している路上の子どもたち14名とともに、クリスマスカード作成の活動を行いました。子どもたちは日本のマンスリーパートナーの方々に対して、画用紙やクレヨンを使って、思い思いのカードを作成

しました。メアリーアンちゃんは「フィリピンと日本でクリスマスのお祝いができる機会があって楽しかった!」と話してくれました。

能力強化事業(NGO相談員)

12月15日/大阪

「ワンワールドフェスティバル for youth」に参加



大阪で開催された高校生が主体となって行われる「ワンワールドフェスティバル for youth」で他団体と協働でNGO相談員として相談対応を行いました。イベントには高校生、教員、外国人留学生等、幅広い層が参加し、国際問題に関心の高い

方々から多くの質問を頂きました。「将来、NGOのフィールドで活躍できるように語学や専門的な知識を身に付けておこうと思う」等といった意欲的な声がたくさん聞かれました。